

もくじ

- ・ かみさま
神様のぞうをはこぶロバ

かみさま
神様のぞうをはこぶ

ロバ

げんさく
原作： ぐうわ
イソップ寓話

イラスト： ナナホシ

へんしゅう
編集： YellowBirdProject

ある日、森の中の小道を、一人の男と、

一頭のロバが歩いていました。

ロバは、荷車を引いていました。その荷車

には、銅でできた、大きな神様の像をのせて
いました。

男とロバは、この像を町の神殿に届ける途中
だったのです。



やがて、^{しんでん} 神殿のある^{まち} 町に^つ 着きました。

男^{おとこ} とロバが^{まち} 町の^{かいどう} 街道を^{ある} 歩いていると、
すれ違った人々が、^{ちが} ひとびと^む みな^て ロバに^あ 向かって手を^あ 合わせ
たり、^{ふかぶか} 深々と^{あたま} 頭を^さ 下げたりしてきました。

